

微生物の力とDXでリジェネラティブ農業をデザインする『AgreenTech』

背景 ～化学肥料と農薬に頼る慣行農業の危機～

- ・世界の土壌のうち約33%が生態系の破壊等により危機的な状況
- ・大半を輸入に頼る化学肥料の高騰（2022年は前年比で23%増）
- ・農林水産省は農林水産業の生産力強化や持続可能性の向上を目指し、2021年にみどりの食料システム戦略を策定

⇒ 化学農薬の使用量を**50%低減**、化学肥料の使用量を**30%低減**、耕地面積に占める有機農業の面積割合を**25%に拡大**

私達の取り組み ～持続可能な農業のさらに先を目指して～

- ・ドローン、AI、ビッグデータ、微生物、地域資源を活用してリジェネラティブ農業をデザインする『AgreenTech』の開発

技術のポイント（AgriTech × GreenTech = AgreenTech）

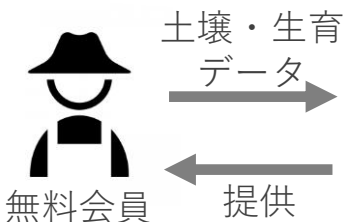
- ・経験や勘に頼っていた農業をデータ化 ⇒ AIで**生育と土壌の因果関係を可視化**
- ・マルチスペクトルカメラ搭載ドローン×AIで圃場内の生育バラつきを可視化 ⇒ **3M（生育管理のムリ・肥料や農薬散布のムダ・生育のムラ）を軽減**
- ・輸入に頼らず、地域から発生する残渣（廃糖蜜、酒粕、米糠など）や鶏糞、海水を利用した**低コストな微生物入り有機肥料や堆肥の開発による環境回復**

ビジネスのポイント

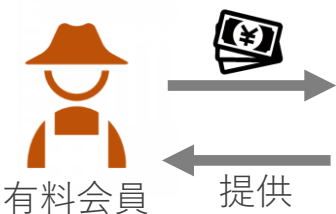
- ・農業DXから自然環境の回復までを包括する**AgreenTech市場の創出**
- ・既存の土壌診断ビジネスに比べ**低コストかつ高度に体系化した診断**を実現
- ・農作業の中でも特に労力のかかる**生育管理をドローンとAIで代行**

データに基づく農業で栽培技術向上・収量up!

私達が提供する『Agreen Design Platform』
（土壌を修復・改善しながら自然環境の回復に繋げる）



※無料プランは自身で土壌・生育データを取得



※有料プランは1カ月に1～2回、圃場に調査員を派遣

フリープラン（誰でも利用可）

- ☑ Web土壌診断とデータ管理、有料プラン広告
- ☑ 動画による土壌診断・土壌改良技術の配信
- ☑ 情報交換の場
- ☑ 環境浄化微生物資材の販売

ベーシックプラン（月額2万 / 1ha）

- ☑ 生物性・物理性・化学性に基づくAI土壌診断
- ☑ デジタル空間上に地力マップを作成（2D）
- ☑ 圃場や作物に合わせたオーダーメイド施肥設計

プレミアムプラン（月額1万～ / 1項目）

- ☑ AIによる生育/病害虫/葉色診断
- ☑ デジタル空間上に生育マップを作成（2D/3D）
- ☑ 時系列データの分析AIによる生育/収量予測

初年度収支試算

項目	
契約農家数	30件（県内）
微生物資材の販売数	1400件（全国）

※オリジナル資材の販売価格=1000円

初年度はベーシックのみ提供

項目	
初期費用	200万円
人件費	300万円
売上高	860万円
純利益	360万円

2年目以降にフランチャイズ化（無店舗型の場合は開業資金200万以下）して沖縄から世界に展開

運営ノウハウ提供

加盟金・ロイヤリティ5%
・圃場で取得したデータ

農業の師匠

AgreenTech市場を創造して農業界のBigTechになる